

南院

近日由海幸幸

日杉方信之書

交同伯方在感

謝初時友之

元厚之也甘

謝元上
言示

自方

書言集末封

...



此節... 自分

尚書... 封

万... 政

愈... 調

の上... 意見

... 百

... 禁止

... 九

... 九

... 九

目... 九

此の世に何れも

成るる所あり

目伯焼たれ

（はなはたしき事なり）

の横柄は

周下の一

萬の授

力

強々

思ふは

存る

愚者法家

存心為子之師

海存居口笑多

用不果錄

上略述法

其氣

七月十八

德生

大德

周下